



手づくりおもちゃの会
「すいかちゃん」

会のマスコット▶
「すいかちゃん」



◀10月に実施された
講座の様子
軍手人形を作製



▲すいかちゃんのメンバーの皆さん
(前列中央が代表の川村恵子さん)



▲オリジナル絵本
ボタンやポケットが付いて
いる、立体的な絵本です



▲エプロンシアター
「くいしんぼうのゴリラ」の歌に合わ
せてポケットの口に食べ物を運びます

手づくり
おもちゃを紹介

手づくりのおもちゃを区内児童会館や子育てサロンに寄贈している、手づくりおもちゃの会「すいかちゃん」。手稲区健康・子ども課が主催したボランティア研修会に参加した有志で、平成13年に結成されました。

材料は着古したワイシャツやネクタイ、牛乳パックやボタンなど身近にあるものを再利用し、「子どもたちが安全で安心して遊べるものを手づくりする」をモットーに、月2回の活動を続けています。

製作するおもちゃは市販の本からヒントをもらい、メンバーがアイデアを持ち寄って決めています。

「私たちは託児のボランティアにも携わり、子どもたちと接する機会も多いので、子どもたちがどんなものに興味を持っているのか、自然におもちゃのアイデアが浮かんできます」とメンバーの皆さんは話します。

会の活動として、講座などで学生や小さな子どもを持つお母さんを対象にボランティアでおもちゃ作りも教えています。

「講座の中でおもちゃづくりを教えていると、会場から思わぬアイデアが生まれることがあります。それがとてもおもしろく、また活動の励みにもなってやめられません」と代表の川村さんは話します。

「これからは、これまでつくったおもちゃの手直しを進めながら、たくさんのおもちゃに私たちの手づくりおもちゃで遊んでもらえるよう頑張っていきたい」と今後の意気込みを語ってくれました。

編集 手稲区役所総務企画課広聴係

ホームページ「ていねっていいね」<http://www.city.sapporo.jp/teine/>

〒006-8612 札幌市手稲区前田1条11丁目

☎681-2400内線224 FAX681-6639